

(参考様式4)

事業所名 グループホームこまんば

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 2 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	利用者の急変時や事故発生時の初動対応や応急処置の訓練が実施できていないため、看護不在時の対応方法に不安がある。	あらゆる急変時の対応方法を研修・訓練できる	・心肺蘇生法の訓練実施(年1回、全職員対象) ・急変時の初動対応について、看護から資料での指導を実施	12ヶ月
2	45 48	利用者の意向や希望に沿った外出、家族や地域との交流を図る機会が少ない。	家族、近隣の方々が一緒に参加できるイベントを開催し、外部との交流を深めることで、利用者の生きがいにつながるような支援を行う	・イベントを年に1回または2回の実施 ・開催についてのお知らせは毎月のお便り、近隣へのチラシ配布、回覧をお願いする。 ・イベントは個々の意向等がわかるシートを作成し、可能な企画から実施する	12ヶ月
3	32	現在の入浴は曜日を決めて決まった日にフロアの利用者を全て入浴していただくために、ゆっくりとした入浴時間を提供出来ていない。また個々の意向にも添えていないと思われる。	ゆっくりとした個々の入浴時間を提供し、利用者と会話しながら入浴を楽しんでもらう	・入浴方法の変更をする→ 毎日少人数ずつの入浴方法を検討 ・個々の希望に沿って入浴回数も考慮し、入浴以外の清潔ケア(爪切りなど)も一緒に実施できるように時間をとる	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。